

## 「ダカールラリー2023 サウジアラビア」に参戦 ～ランドクルーザー300でデビューウィン 市販車部門 10 連覇に挑む～

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 代表取締役・社長：増井 敬二）のラリーチームであるチームランドクルーザー・トヨタオートボデー（以下、TLC）は、2022年12月31日から2023年1月15日までサウジアラビアを舞台に開催される『ダカールラリー2023』に参戦し、市販車部門での10連覇に挑みます。

ランドクルーザーは、「どこへでも行き、生きて帰ってこられるクルマ」として信頼性、耐久性、悪路走破性の高い唯一無二の存在です。そのDNAを脈々と受け継いだランドクルーザー300シリーズのラリー仕様車が、いよいよサウジアラビアの大地を駆け抜けます。10月に実戦テストとして参加したモロッコラリーでも市販車部門で優勝し、このクルマの可能性と十分な手応えを感じています。

ランドクルーザー300のデビューとなる今大会は、これまでこのクルマに関わったすべての方への感謝の思いを胸に、ワン・ツーフイニッシュでデビューウィンを目指します。

TLCは、TOYOTA GAZOO Racingの一員としてダカールラリーに参戦します。高度なポテンシャルをさらに進化、熟成させ、市販車へとつなげる“もっといいクルマづくり”をこれからも続けてまいります。



### 1. チーム名

Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY（チームランドクルーザー・トヨタオートボデー）  
通称：TLC

## 2. ダカールラリー2023 参戦車両



フロント

リア

サイド

- 新カラーリング：GR SPORT モデルのアイコンでもある 2 トーン基調の力強さを活かしながら、日本の墨絵をイメージしたストライプをレイアウトし、メイド・イン・ジャパンのランクルで世界に挑戦する意思をこめています。

### 【ランドクルーザー300 ダカールラリー2023 仕様車スペック】

項目	スペック内容
ベース車両型式	FJA300L
エンジン型式	F33A-FTV 型
総排気量	3,345cc
全長 / 全幅 / 全高	4,965mm/1,990mm/1,975mm (車高は上げているため市販車と変わります)
最高出力	253kw 以上 (344ps 以上)
最大トルク	815N・m 以上
ステアリング	ラック & ピニオン式
サスペンション	前/ダブルウィッシュボーン式独立懸架コイルスプリング (BOS 製) 後/トレーリングリンク車軸式コイルスプリング (BOS 製)
ショックアブソーバー	ラリー専用 LC300 用ショックアブソーバー (BOS 製)
ブレーキ	前後ベンチレーテッドディスク (ブレーキパッドのみ：エンドレス製)
トランスミッション	Direct Shift-10AT (電子制御 10 速オートマチック) *1
タイヤサイズ	285/70R17 (TOYO TIRE 製 OPENCOUNTRY M/T-R LC300 専用品) *2
ホイール	マグネシウム鍛造 17 インチ×7.5J (ENKEI 製)
駆動方式	4 輪駆動 (フルタイム 4 WD)
主要装備	電動デフロック (フロント、センター、リア) E-KDSS *3

(上記スペックは 1 号車、2 号車共通)

\*1) 車両規則に基づくラリー専用制御にて、1 速から 8 速(後進シフト有り)までのマニュアルモードで操作

\*2) OPENCOUNTRY M/T-R 市販モデルをベースに LC300 ダカールラリー仕様車に合わせて専用チューニングを施し、悪路走破性・耐久性を向上させるとともに、環境に優しいサステナブル素材を採用。

\*3) E-KDSS (エレクトロネティックダイナミックサスペンションシステム) はオンロードの走行安定性とオフロードの走破性を高次元で両立させるランドクルーザー300で世界初投入されたシステム。  
ラリー車両では、車両規則に基づく専用マニュアル制御に変更(市販モデルのE-KDSSはオートマチック制御)

### 3. ダカールラリー2023 参戦体制

#### 【チームメンバープロフィール】

2022年11月14日時点

体制	氏名	年齢	備考
チーム代表	ホンダ アツシ 本多 篤 	55	トヨタ車体(株)コーポレート本部 領域長 2021年4月、チーム代表に就任。 感謝とチームの和を大切にダカールラリー参戦活動を通じた もっといいランクルづくりを目指す。
チーム監督	カタニ ムツシ 角谷 裕司 	49	トヨタ車体(株)広報室 2014年チーム監督に就任。以後、2022年大会まで チームを勝利に導き、2022年大会で9連覇を達成。 ランクル300での新しいチャレンジに闘志を燃やす。
1号車	ドライバー ミウラ アキラ 三浦 昂 	39	トヨタ車体(株)広報室 2007年、社員ナビに選抜され、チーム入り2016年大会より ドライバーに転向。2021年、2022年大会で連勝中。 開発ドライバーとしてランクル300開発にも関わった。
	ナビゲーター ローラン・リシトロイシター Laurent Lichtleuchter 	46	TLC 契約ナビゲーター 2016年大会より三浦とコンビを継続。世界各国のドライバーと 組んだ豊富なラリー経験を武器に数々のピンチを乗り越え、三浦 を支える。
2号車	ドライバー ロナルド・バソ Ronald Basso 	40	TLC 契約ドライバー 2021年大会よりTLCで参戦。ラリーのみではなくサーキットレー スドライバーとしてもモータースポーツに取り組み、冷静な判断力を 武器に市販車部門初勝利を目指す。
	ナビゲーター ジャン・ミッシェル・ポラト Jean Michel Polato 	51	TLC 契約ナビゲーター 2021年大会よりバソとのコンビでTLCよりダカールラリー 参戦。長いナビゲーター経験で培った高い情報収集力を武器に チームに勝利に貢献。
チームメカニック 兼エンジニア	フィリップ・シャロ Philippe Challoy 	62	TLC 契約メカニック 1995年のチーム発足以来、メカニック陣をまとめあげてきたチーム メカニック。新型車投入に際し、現場の視点で速さと強さを持つ ラリー車開発をリードした。
日本人メカニック	カケノ 一太 中武 佑太 	36	福岡トヨタ自動車(株) 2020年メカデビュー チームの日本人メカニック史上最長となる4回目のダカール挑 戦。丁寧な仕事ぶりはチームメカニックからも高い信頼を置かれる 存在。三浦/リシトロイシター組を担当。
	アミ ナホ 穴見 直樹 	31	福岡トヨタ自動車(株) 2022年メカデビュー。 明るく穏やかなキャラクターでチームを笑顔にしてくれる存在。自身 2度目のダカール参戦では、成長した自分の姿を見せたいと意気 込みも十分。バソ/ポラト組を担当。
	イノウエ 勇 	30	福岡トヨタ自動車(株) 2022年4月よりチームに参加。以後海外テスト、モロッコラリー でラリーメカニックとしての経験を積み、2023年大会がデビュー 戦。三浦/リシトロイシター組を担当。

◆その他、フランス人メカニック、スタッフを含む計19名体制で参戦

#### 4. 参戦カテゴリー

##### 市販車部門ディーゼルクラス（下表太枠部）

オート部門	市販車部門(グループ T2)	ディーゼルクラス
		ガソリンクラス
	改造車部門 (グループ T1)	ディーゼルクラス
		ガソリンクラス
		2WD（2輪駆動）クラス
	Eクラス	
ライトウェイトヴィークル部門(グループ T3/T4：SSV のカテゴリー) *4		
トラック部門(グループ T5)		
モト部門（オフロードバイクのカテゴリー）		
クアッド部門（1人乗り4輪バギーのカテゴリー）		

\*4) SSV(サイド・バイ・サイド・ビークル)と呼ばれる小型の2人乗り4輪バギーのカテゴリー

◆TLC はガソリンクラスを含めたオート市販車部門での優勝(部門 10 連覇)を目標に参戦します。

#### 【参考資料 1 : TLC 過去の戦歴】 現在は、2014 年大会から市販車部門 9 連覇中

開催年	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
車両	ランドクルーザー-80				ランドクルーザー-100					
成績	市販車ディーゼルクラス			市販車ディーゼルクラス					リタイア	
	4位	優勝	2位	優勝						
備考	アラコとして参戦									

6連覇

開催年	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
車両	ランドクルーザー-100				ランドクルーザー-200													
成績	市販車部門		大会	中止	市販車部門		市販車部門		市販車部門									
	優勝				優勝		2位		優勝									
備考	2005年大会よりトヨタ車体として参戦																	

6連覇

9連覇

## 【参考資料 2 : 大会概要 (ダカールラリー2023 サウジアラビア)】

- ・開催期間 : 2022 年 12 月 31 日~2023 年 1 月 15 日 (計 16 日間、プロローグステージを含む 15 ステージ)
- ・開催国 : サウジアラビア王国 (1 カ国開催)  
 スタート/ヤンブー ~ ゴール/ダンマーム  
 ※各キャンプ地の設定、総走行距離などのルート詳細については、未発表 (11 月 14 日現在)

ダカールラリーがサウジアラビアに舞台を移して 4 度目の大会となり、期間・走行距離ともにサウジアラビア大会史上最長となる。サウジアラビア西海岸、紅海を臨むヤンブー近郊に特設される専用キャンプをスタートし、エンプレクォーターと呼ばれる広大なルブアルハリ砂漠を経て東海岸のダンマームにゴールする。ルートの 70%は新設され、途中にはアシスタントチームのサポートが禁止され、選手のみで 2 日間を走りきらなければならないマラソンステージも設定される予定。



(参考情報)

2022 年(前回)大会 : 総走行距離 8,822km、競技区間 4,454km、競技日程 13 日間、12 ステージ

TLC の活動はパートナー企業の皆さまによって支えられています。



世界の暮らしに、笑顔届けたい

